

映画で学ぶ 環境問題



フィラデルフィア・
エクスペリメント
監督：スチュアート・ラフィル
脚本：ウィリアム・グレイ
製作総指揮：ジョン・カーペンター
出演：マイケル・パレ
ナンシー・アレン
配給：20世紀フォックス
上映時間：102分
公開：1984年[米国]

環境問題を語る上で絶対に外せないのは「エネルギー問題」。放射能汚染を引き起こした原子力発電所も、大気汚染PM2.5の要因になっている石炭やガソリンなども、すべて人類が欲してきた「エネルギー」によるものだからです。

「何の汚染もなく、永久的かつ莫大なクリーン・エネルギーを容易につくることができれば！」これは人類にとって長年の夢ですが、一方でなかなか実現できないからこそ、SFの世界で語られてきました。

水素で走る自動車を発売しました。電気もいらず、排ガスの代わりに水しか出ないというスグレモノ。しかも、関連する特許を無償開放するというオマケ付き。これで各社が量産化すれば、クリーンな自動車が一気に世界に広まると注目の的。

そんな水素自動車と同じように、長年SF世界で語られるクリーンなエネルギーに「フリーエネルギー」というものがあります。フリーエネルギーとは、一旦起動すれば、永久かつ無限に使えるクリーンなエネルギーを発する装置(理論)で、その提唱者として一番

有名な人物に1920世紀に活躍した「ニコラ・テスラ」という発明家があります。電気技師でもあったテスラは、なぜか日本ではまったくの無名ですが、世界的には「エジソンよりも優秀」として有名で、現に今わたしたち使っている電流システムは、エジソンが提唱した直流ではなく、テスラが実現化した交流方式です。磁束密度には「テスラ」という単位が残されていますし、ノーベル賞候補にも何度かあがっています。

また、アメリカ気鋭のベンチャー自動車メーカーとして最近知名度をあげている「テスラモーターズ」は、そんなニコラ・テスラへの尊敬の念をこめて、社名に彼の名前をつけたとのこと。

今回取り上げた1984年の「フィラデルフィア・エクスペリメント」、題名は「フィラデルフィア実験」という意味ですが、実はニコラ・テスラが発明した「テスラコイル」の原理を元に、米軍が第二次大戦中におこなった壮大な実験をモチーフにした映画です。

当初、テスラはプロジェクトの責任者だったものの、実験前には「危険すぎる」と辞任し、米軍は別の人物を責任者に実験を強行します。

この実験について米軍自体は「そんな事実はない」と発表していますが、カール・アレン(カールロス・アレン)など商船アンドリュー・フルセスの乗員目撃者や、エドワード・ダンジョンなど実験関係者が名乗りをあげたことから一気に都市伝説化し、いまだに真偽について多くの研究がされていますが、そういった予備情報の上、本作をご覧いただくより、楽しさが倍増することでしょう。

主演のマイケル・パレが苦悩する軍人をつよく演じており、30年経った今でも十分に見ごたえがある、当連載ではイチオシの作品です。

最新情報をいち早くおとどけ 大日化成メールマガジン配信中

昨年(2014年)11月より、大日化成株式会社の情報をお届けし、早くお届けしたい、ホットな話題をお知らせするために、メールマガジンを発行しております。

毎月中日あたりには配信しており、配信先は基本的に大日化成ホームページからながしかのお問い合わせをいただき、ご希望の方へ配信しております。

既存のお客様でもご希望の方がいらっしゃいましたら弊社担当者へご連絡くださいませ。

過去の配信内容では、●技術情報や営業支援ツールのダウンロードサイトを開いた。●改修工法の選定方法にお悩みではないでしょうか。●UR都市機構、保全工事共通仕様書にBIG SUNが掲載された。●大日化成の金属屋根緑化をなぜお選び頂ける

今後とも大日化成からの情報や、ホームページの更新情報をいち早くお知らせするために、配信して参ります。

バックナンバー
<http://goo.gl/SfN0lk>
こちらからご覧いただけます。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

日頃は営業活動やお電話で対応させていただいておりますスタッフの日常をお伝えいたします。

スタッフ紹介

岡山工場の山本です。入社以来今年で35年目になります。当時社長だった故小林静雄氏に面接をして頂き入社したわけですがその面接の中で印象に残っているのが「家は農家をしているか」「農繁期に家の仕事に忙しくて会社を休まず来られるか」と聞かれ「大丈夫です、休みません」と答えました。入社後は建築用シーリング材のサンシーラーU13から始まりU80シリーズ、サンシーラーPと製造を行いました。

その後、防水材であるスカイコートの製造を開始、さらに品名がビッグサンへと変わり現在に至っています。防水材も建築用から土木用、屋根用とバリエーションが増えました。

さて、私の自宅は岡山工場から北へ18キロ位の位置にあり家の前の道はセメントの道です。1日に車が数台しか通らないいわゆる「ど田舎」です。ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカなどたくさん動物と共存しています。

そこに数年前から家内がペシジョン&カフェを始めました。私の休日の役割はカフェの軽食作りです。

といってもカレーしかありません。そこでもう一品欲



岡山工場長 山本貴雅

しいなと思いついて、ハバネロを畑に植えハバネロオイルを作りました。

今年生パスタ作りを始めました。生パスタ作りと言っても大量に作るのではなく、残ると困るため少量でもすぐ作れるパスタマシン「ヌードルメーカー」を購入しました。基本配合(強力粉、薄力粉、冷水、塩・卵)を入れ混合5分、製麺5分の計10分で5人前が出来上がります。

お客様に喜んで頂けるよう出来上がったパスタにどんなソースが合うか休日にはパスタパーティを開き試食を行っています。

配合や適切な攪拌時間を検討し原料コストやロス率を計算するなど製品の製造に通じるところがあるなど感じています。

最後になりましたが、大日化成株式会社岡山工場従業員一同、「顧客に満足される品質の製品を作り、納期を厳守」で、がんばりますので今後とも宜しくお願いいたします。



次号も
お楽しみに

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

●本社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702

●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-5
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803